

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 4 月 17 日作成 第 1.0 版

研究課題名	医療ホスピタリティ教育プログラム構築に向けた意識調査
研究の対象	当院に提出された「病院長への声」および「入院患者アンケート」を対象とします。
研究の目的	横浜市立大学では「医療ホスピタリティ」を高める教育を検討しています。患者様やご家族様が安心して病院で過ごせるようにするために、医療スタッフの接し方について、より良い学び方を考えるための資料を集めることを目的としています。
研究の方法	「病院長への声」および「入院患者アンケート」から情報を収集して、医療ホスピタリティについて検討します。いずれも任意で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 5 月 20 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2027 年 8 月 31 日 情報の利用又は提供を開始する予定日：西暦 2026 年 5 月 20 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の 項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・「病院長への声」および「入院患者アンケート」の記述内容
試料・情報の 授受	本研究では、データ入力・分析のために「株式会社マイ・ビジネスサービス」へ送付します。情報の授受については、個人情報を含まないデータセットをパスワードで保護し、学内ネットワークを用い、特定のアドレスにダブルチェックの元、送信します。パスワードは別経路（別メール）により通知します。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。情報を廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で院内の規定等に従って廃棄し、情報は復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し使用するため、個人を特定することはできません。
試料・情報の 管理について 責任を有する 者	当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学医学部看護学科 玉井奈緒
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、篤志家からの資金的援助に基づいて行われるものですが、本調査において開示すべき利益相反は存在しません。特定の企業・団体の利益や便宜を図るものではございません。

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

研究組織 （利用する者 の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学医学部看護学科 （研究責任者）玉井 奈緒
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで情報の提供を受けます。当院で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
問合せ先 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 医学部看護学科 （研究責任者）玉井 奈緒 （問い合わせ担当者）南崎 眞綾 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2774	